

ほけんだより6月

2017. 6. 1 ひきつほいくえん 看護師(星田)



さわやかな緑に恵まれ、キラキラ輝く太陽の下で、子ども達は毎日元気いっぱいに遊んでいます。
もうすぐ梅雨の時期に入ります。温度・湿度ともに高くなり、また、天気が変わりやすいこの時期は、
もっとも体調を崩しやすくなります。しっかりと手洗いをするなど、衛生管理をしっかりしていきましょ



6月4日は 虫歯予防デー



虫歯予防のために、園では3才以上児さんは昼食後に歯みがきを行っています。昼食後の歯みがきに使用している歯ブラシが痛んでしまったら、子どもさんに持たせていますので、新しいものと交換して下さい。歯ブラシの傷み具合には個人差がありますので、各ご家庭で気を付けてチェックして下さい。

また、先日の歯科検診での診察の必要があった子どもさんと、まだ治療をされていない方は早く診察を受け、治療を開始してください。早めの治療で、子どもさんの負担を軽くできます。一生の財産である『歯』をしっかりと守りましょう。

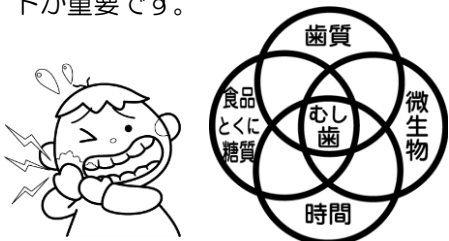
『歯の健康のつどい』があります

6月3日(土)伊都文化会館で、平成28年度「歯の健康のつどい」が開催されます。

引津保育園からは“おこう かおる小河 薫くん”と“はたなか りさ畠中 梨沙さん”が歯の健康優良児で園児表彰を受けます。色々な催しもありますので、都合のつく方はぜひ足を運んでみてください。

どうしてむし歯になるの？

歯質・糖質・菌(微生物)・時間の4つの条件が重なり合ったとき、むし歯になります。歯質は遺伝的な要素もあり、変えることはできませんが、それ以外の要因は、大人の配慮や、正しい習慣を身につけることでクリアできるもの。特に乳幼児期は、保護者のサポートが重要です。



6月の行事予定

- 6月2日(金) スイミング体験(ゆり組)
- 6月5日(月) 身体測定(以上児)・絵本配本
- 6月6日(火) 身体測定(未満児)
- 6月7日(水) 芋苗植え(お弁当の日)
- 6月10日(土) 芋苗植え予備日
- 6月12日(月) 避難訓練
- 6月16日(金) スイミング体験(ばら組)
- 6月20日(火) お誕生会
- 6月21日(水) 子育て支援センター巡回相談
- 6月28日(水) 海岸清掃(ゆり組)
- 6月30日(金) 布団洗濯日

先月より園ではアデノウイルスや溶連菌感染症にかかったお友達がありました。他にも熱が出たり、中耳炎でお休みするなど体調不良の子どもさんが多くみられました。熱が下がっても体は完全に回復していない場合もありますので、気になる症状がある場合は無理をせず、お家でゆっくり過ごしましょう。

溶連菌感染症

- 原因** A群溶血性連鎖球菌という細菌が原因となる病気の総称。飛沫で感染する。
- 症状** 高熱が出ることもあり、のどのはれ、おう吐、頭痛などの症状が現れる。首のリンパ節がはれたり、筋肉痛や中耳炎を起こすことも。その後全身に小さな発しんが出たり、舌に白いけ状のものがつき、3日くらいすると赤くブツブツしてくる(イチゴ舌)。発しんや舌のブツブツが出ず、のどが痛いだけのときもある。
- 対応** 抗生物質で治療する。症状が治まったからといって独断で薬をやめたりしないこと。

アデノウイルスに注意しましょう

アデノウイルス感染症は、冬から春に多い傾向があり、感染力が強いウイルスです。「かぜ」の一種ですが、扁桃腺炎で高熱が5日程度続きます。最初は発熱だけのことが多いですが、途中から喉の痛みや咳、鼻水が出ることもあります。目に感染すると、結膜炎(目の充血・目や二)なども伴います。熱が下がっても2日間程休んでいただくと、感染の広がりを防ぐことができます。
※登園届が必要です。



蚊が出る季節になりました



最近、園でも蚊に刺されるお子さんが増えてきました。かゆみは集中力を低下させ、イライラする原因にもつながります。また、かきむしって浸出液が出ると“とびひ”の原因にもつながります。園でも虫よけグッズやオーガニックの虫よけスプレーなどを利用して予防に努めています。が、体質的に蚊に刺されやすかったり、肌が弱い子どもさんは、家庭でも虫よけパッチ(シール)やスプレーの利用などで予防に努めて頂きますようお願いいたします。

気をつけよう!アタマジラミ



アタマジラミは人の髪の毛に寄生して、頭皮の血を吸うのが特徴で、かゆみと炎症が起こります。卵は細長い楕円形で、髪の毛の根元にへばりついてなかなか取れないのでフケとは違うことが分かります。

①毎日シャンプーを

大人が髪の毛の根元までしっかりシャンプーします。感染したら3日に1回は家族全員で「スミスリンシャンプー」で洗います。



②寝具類は毎日干して

天候や住宅事情などで干せない時は広げたま風を通します。シラミは40℃を超えると弱り、55℃で死滅するので布団乾燥機を使うのも良いでしょう。干した後は死がい表面に出てくるので寝具の表面を掃除機で吸い取ります。

③衣類や室内を清潔に

パジャマなどの衣類も毎日取り替えましょう。また、掃除機をこまめにかけ、カーペットや布のソファはシラミが潜り込みやすいので、なるべく取り除きましょう。



④卵がないかチェック!

シラミの卵は、薄暗い所や電灯の光などではよく見えません。日光の下でよく点検しましょう。

